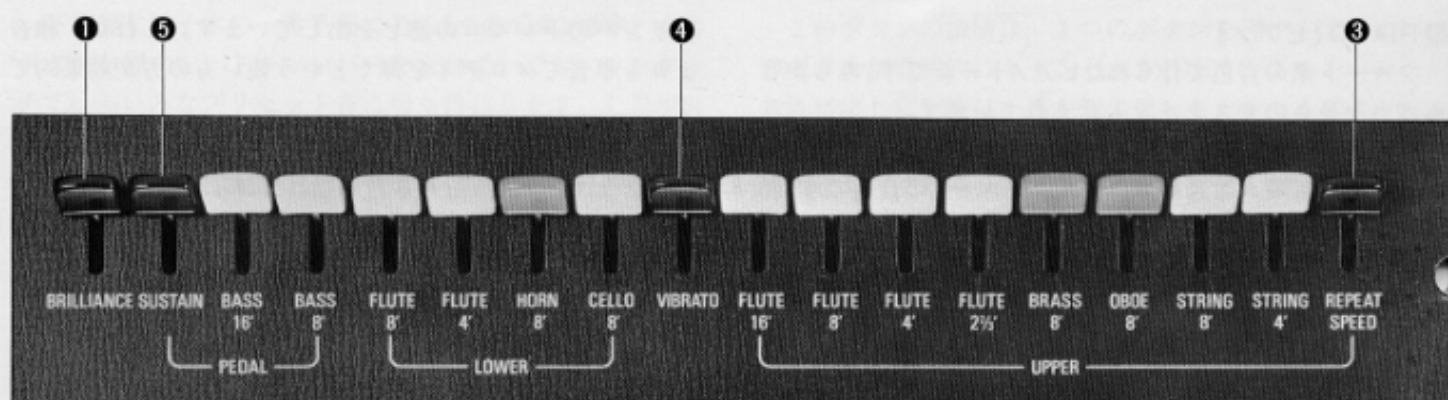


# 〔演奏効果のいろいろ〕

## 1. エフェクトレバー



CK-30



CK-50

エフェクトレバーは、トーンレバーの音色にさまざまな味つけをする働きをします。これもトーンレバーと同様に3段階のクリックストップがあり、かかり具合を調節することができます。

### ① BRILLIANCE [ブリリアンス]

音色全体を、きらびやかな明るい感じにする効果があります。これは、フルート系の音色よりストリング、オーボエ、ブラス等の音色に、より強く作用します。

### ② U.PERCUSSIVE [アップパーカッシブ]…CK-50のみ

緑色の4'・2 3/4'および黒色のLENGTH [レングス]のレバーです。4'・2 3/4'のレバーを入れると、上鍵盤の音色に歯切れのよいアクセントがつき、LENGTHレバーを入れると余韻がつきます。4'・2 3/4'のレバーは普通のトーンレバーと同様クリックストップで音量調節ができ、LENGTHレバーは余韻の長さが変えられます。(押し下げるほど余韻が長くなります)なお、LENGTHの余韻は、サステインとちが

ってキーを押していないとつきません。

注：アップパーサステインを入れた場合は、4'のパーカッシブは音の濁りを消すために音がでないようにしてあります。

### ③ REPEAT SPEED [リピートスピード]

上鍵盤の音を歯切れの良いマンドリンに似た断続音にする効果が得られます。レバーの入れ方によって、繰り返しの速さが調節できます。

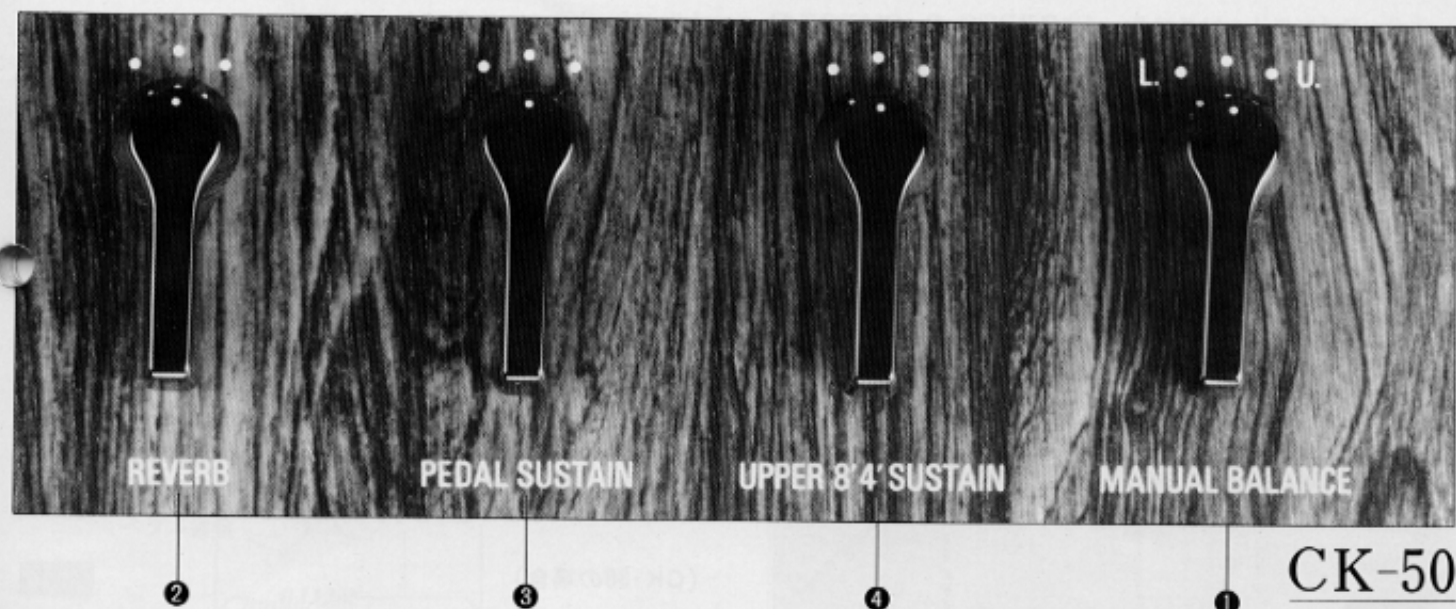
### ④ VIBRATO [ビブラート]

このレバーを入れると、音がかすかにふるえて、さわめてデリケートなふんい気を作ります。ビブラートの深さはクリックストップで調節できます。

### ⑤ PEDAL SUSTAIN [ペダルサステイン]…CK-30のみ

ペダル鍵盤の音色にサステインをかけるレバーです。サステインの長さは、クリックストップによって調節でき、押し下げるにしたがって長くなります。(CK-50のペダルサステインはコントロールレバーにあります。→P.17)

## 2.コントロールレバー



### ① MANUAL BALANCE [マニュアルバランス]

下鍵盤の左側にあるレバーのうち右側のレバーです。これは上鍵盤と下鍵盤の音のバランスをとるためのもので、普通は中央位置にセットしておいてください。

そして、上鍵盤のメロディをもっと引き立たせたいときは、これを右にまわし、逆に下鍵盤の音が弱すぎるときは左にまわします。

### ② REVERB [リバーブ]

下鍵盤のもっとも左側にあるレバーです。このレバーを入れると大ホールで演奏しているような残響が得られます。

これは左にいっぱいにまわすとOFFになり、右にまわすにつれて残響が長くなります。

③ PEDAL SUSTAIN [ペダルサステイン]……CK-50のみ  
ペダル鍵盤にサステイン(余韻)をかけるレバーです。これも、右にまわすほど余韻の長さが長くなり、左にいっぱいにまわすとOFFになります。

### ④ UPPER 8' 4' SUSTAIN [アッパー-8' 4' サステイン]

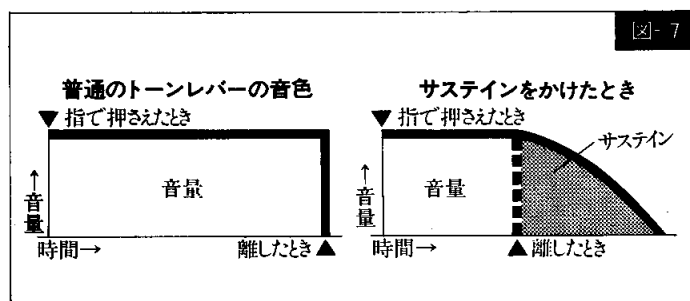
→P.18「サステインについて」参照

これは上鍵盤の8'と4'の音色にサステインをかけるレバーです。

### 3. サステインについて

ピアノのペダルを踏んだ時やプリセットのビブラフォン・ピアノなどの音色は、キーから指を離しても音に余韻が残り、自然に減衰していきます。エレクトーンのトーンレバーの音色にこのような余韻をつけるのがサステインで、上鍵盤とペダル鍵盤にかかります（ペダルサステインについてはP.16, 17参照）。

ただし、エレクトーンのサステインは、ピアノなどとはちがって、指をキーから離すとかかり、キーを押さえている間は同じ音量で鳴り続けます。



上鍵盤8'と4'の音色にサステインをかけるUPPER8'4'SUSTAIN [アッパー・8'4' サステイン]の使い方は、CK-30とCK-50では少し異なりますので、次のように演奏してください。

(CK-50の場合)



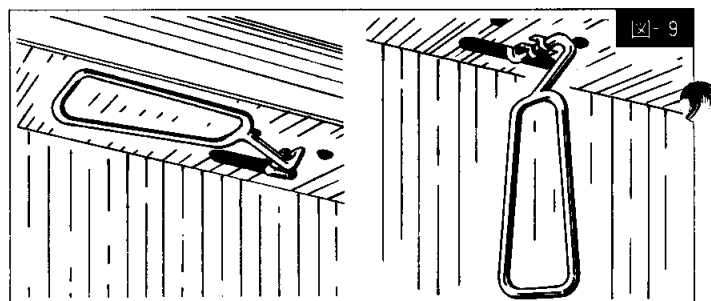
1. UPPER8'4'SUSTAINタブレット①をONします。
2. UPPER8'4'SUSTAINレバー②を右に回してサステインの長さを調節します(右に回すほど余韻の長さが長くなります)。
3. (a)演奏中、サステインをかけたい時に、右ひざでニールレバー③を右に押すと、上鍵盤の8'と4'の音色にサステインがかかります。

(b)ニールレバーを左に倒してエレクトーンに密着させておくと、タブレット①とコントロールレバー②だけの操作でサステインがかけられます。

注1：タブレット①とレバー②をセットしても、ニールレバーを倒しておくか、右ひざで押さないと、サステインはか

かりません。

注2：タブレット①がONで、ニールレバーを操作しても、レバー②が左いっぱいには回してあるとサステインはかかりません。



このように倒しておくと、ニールレバーはかかったままになります。この状態では、ニールレバーをひざで押さないとかかりません。

(CK-30の場合)



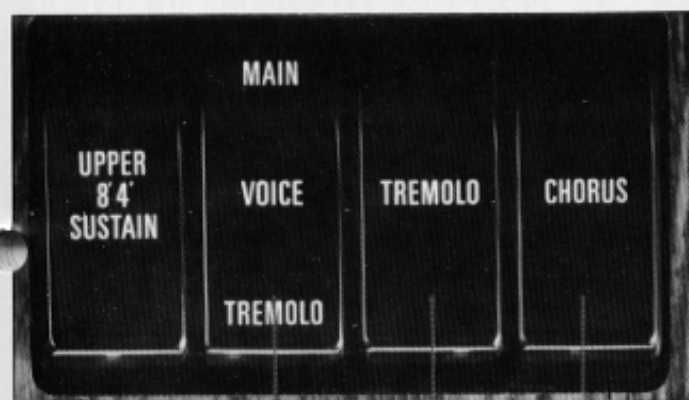
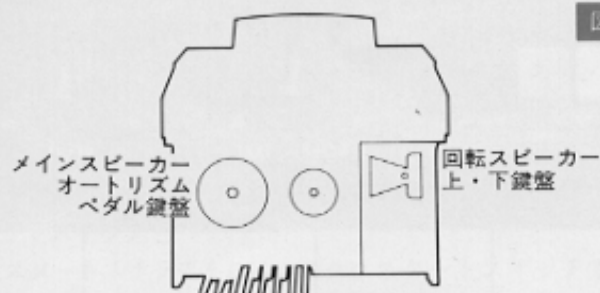
1. UPPER8'4'SUSTAINレバー①を右に回します。(右に回すほど余韻の長さが長くなります)。
2. (a)ニールレバー②を右ひざで右に押すと、上鍵盤の8'と4'の音色にサステインがかかります。
- (b)ニールレバー②を左に倒してエレクトーンに密着させておくと、コントロールレバー①の操作だけでサステインがかかります。

注1：コントロールレバー①を右に回しても、ニールレバー②を倒しておくか、右ひざで押さないと、サステインはかかりません。注2：コントロールレバー①が左いっぱいには回してあると、サステインはかかりません。

## 4.トレモロ/コーラスについて

トレモロ/コーラス効果は、エレクトーンの内部に組み込まれた小型ナチュラルサウンド・スピーカーが回転することによって得られる効果で、これによって音が豊かに広がります。

回転スピーカーには、上鍵盤と下鍵盤の音色を流すことができ、ペダル鍵盤の音色とオートリズムのリズム音はメインスピーカーから流れるので、はっきりと音が分離して聞こえます。



### ① VOICE (ボイス)

このタブレットを手前の「TREMLO」の方にONすると、上鍵盤と下鍵盤の音色が回転スピーカーに流れるようになります。つまり、スピーカーの切り替えスイッチというわけです。

### ② TREMLO (トレモロ)

小型ナチュラルサウンドスピーカーを回転させるタブレットです。トレモロの回転速度は、1秒間に約7回転(6.8Hz)で、おもにアップテンポの曲に向きます。

### ③ CHORUS (コーラス)

②と同じくスピーカーを回転させるタブレットです。回転速度は1秒間に1回転(1Hz)で、荘重な曲想にぴったりです。

### ④ TREMOLO SPEED (トレモロスピードコントロール)

トレモロの回転スピードをコントロールするつまみで、1秒間に4回転(4Hz)から7回転(7Hz)までのスピードに変化させることができます。左にいっぱい回すと4Hz、右に回すほど速くなります。なお、コーラスの回転スピードは変わりません。



●回転スピーカーは、タブレットをONしてもすぐには一定の速度で回りださず、最初はゆっくりと、だんだん規定の速度になっていきます。また、回転を止めてもすぐには止まらず、だんだん遅くなりながらゆっくりと止まるので、これを利用してもおもしろい効果が得られます。



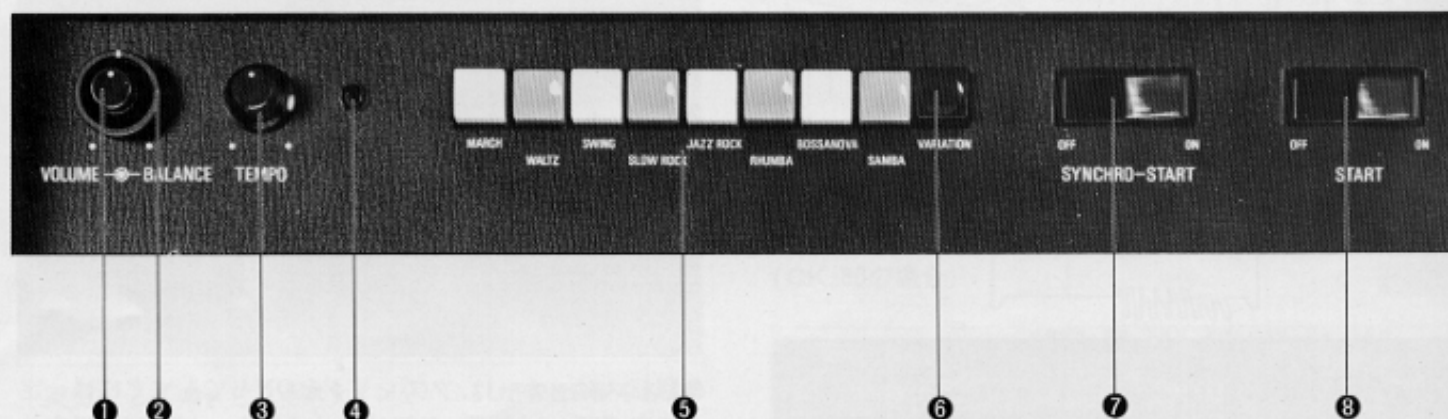
# 【オートリズム】

## 1. オートリズムについて

オートリズムは、エレクトーンに内蔵されたリズムユニットです。基本のリズムパターンは8種、さらにパリエーションスイッチによって各々のリズムの表情が変えられるの

で、計16種のリズムが楽しめます。

また、ボタンを3つまで同時に押すことができるので、いろいろなリズムを組み合わせて作り出せます。各リズム間のテンポ(4分音符が基準)は一致していますから、曲の途中でリズムを変えて演奏することもできます。



## 2. 各部の使い方

### ① VOLUME (オートリズムボリューム)

オートリズムの音量を調節するつまみです。他のマニュアル鍵盤の音量とのバランスをとってください。一度これでセットされた音量は、エクスプレッションペダルによってマニュアル鍵盤の音量といっしょに変化します。

### ② BALANCE (バランス)

バランス調整は、バスドラムなどの低い音とシンバルなどの高い音との音量のバランスを、使う人の好みに調整していただくためと、同じリズムでも曲によってそれぞれ違った感じで使っていただくためにあります。

つまみを右にまわすと、バスドラムなどの低い音が弱くなり、シンバル系統の高い音が強くなります。左に回すと、バスドラム、ボンゴ、コンガなどの太鼓の音が強くなり、シンバル系統の音量が下がります。一般的には、つまみを右に回した方が軽快な感じになります。

### ③ TEMPO (テンポコントロール)

オートリズムのテンポを自由にコントロールすることができます。右に回すほど速くなります。

### ④ テンポインジケータランプ

テンポが目で確認できるように、赤い光が点滅するランプです。シンクロススタートスイッチを入れると、下鍵盤またはペダル鍵盤を弾き始めるまで4分音符の単位で点滅し、リズム音を鳴らしている間は、各小節の頭で点滅します。

### ⑤ リズムセクター

白とグレーの計8個のボタンです。このボタンの機構は、プリセットと同様、1つのボタンを押せば別のボタンが自動的にキャンセルされるようになっています。

(各リズムの説明についてはP.22「各リズムの特徴」参照)

### ⑥ パリエーションスイッチ

リズムセクターボタンを押してからこのボタンを入れると、それぞれのリズムが全く新しい形のパリエーションリズムに変わります。キャンセルしたい時は、もう一度このボタンを押して直してください。

### ⑦ SYNCHRO-START (シンクロススタートスイッチ)

曲とリズムを同時にスタートさせたい時に使ってください。これをONすると、下鍵盤またはペダル鍵盤と連動して、どちらかのキーにタッチしただけで同時にリズム音が第1拍目からスタートします。

この場合、上鍵盤には連動しませんから、上鍵盤だけでイントロダクション(前奏)を弾いておいて、曲の頭からリズムと同時にスタートするということができます。

ストップさせたい時は、シンクロススタートスイッチをOFFにするか、あるいはフットスイッチを使ってください。

#### ⑧ START [スタートスイッチ]

あらかじめリズムを2小節か4小節鳴らしてから曲をスタートする場合に使います。このスイッチをONすると、リズムが第1拍目からスタートし、OFFにすれば止まります。

なお、シンクロススタートスイッチとスタートスイッチは、どちらかに限定して使うようにしてください。

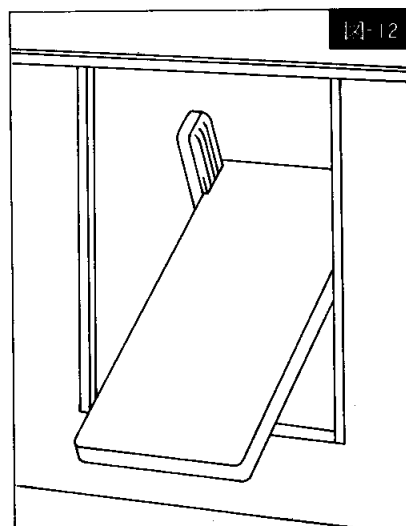
ただし、フットスイッチをお使いになる場合はこの限りではありません。

#### フットスイッチ

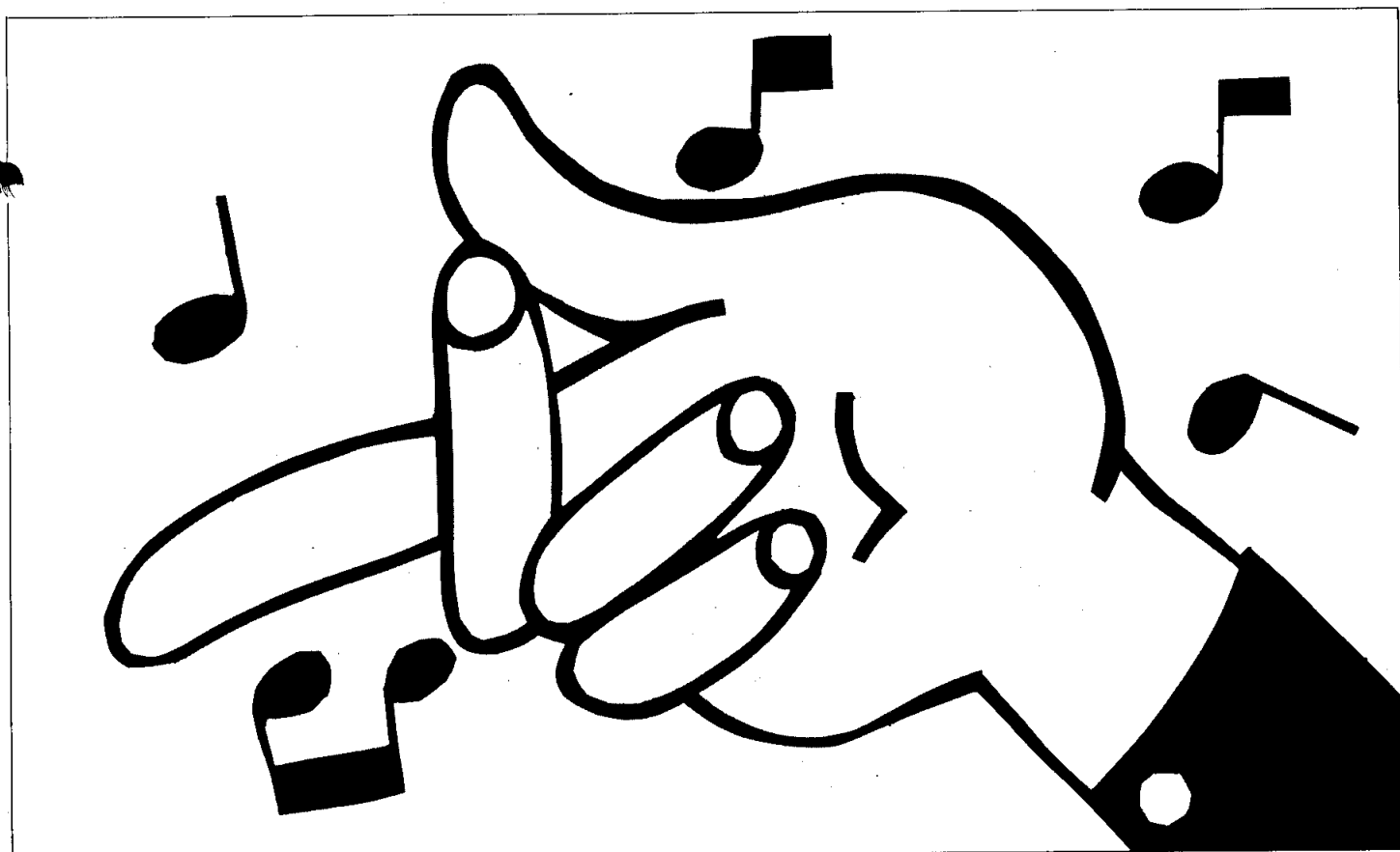
スタートスイッチまたはシンクロススタートスイッチで曲を弾き始め、途中で短いブレイク(リズムをいったん止めること)をする場合、または最後にリズムと曲を同時にス

トップさせたい場合にフットスイッチを使います。

フットスイッチは、エクスプレッションペダルの左側の奥についている長方形のゴムで、右足のつま先で左側に押せばかかります。再びスタートする時は、もう一度押し直します。



注：曲の最後にフットスイッチを使ってリズムを止めた場合は、スタートの時に使ったスイッチも必ずOFFに戻しておくように心がけてください。



### 3.各リズムの特徴

#### ●MARCH〔マーチ〕

最も単純な2ビートです。2拍子、4拍子の大部分の曲に適し、リズムのトレーニングに役立ちます。バリエーションを入れると行進曲風になります。

#### ●WALTZ〔ワルツ〕

1小節目と2小節目が異なる、変化に富んだワルツで、リズムカルなワルツに最も適します。バリエーションを入れるとスイングなワルツになり、たとえば「ラストワルツ」などは、このリズムがぴったりです。

#### ●SWING〔スイング〕

オーソドックスなスイングのリズムで、4ビートやスイング系の曲の基本となるリズムパターンです。バリエーションを入れると、シャッフルに近いリズムになります。

#### ●SLOW ROCK〔スローロック〕

8分の6拍子の軽快なリズムです。日本人好みのリズムで、ポップス系の歌謡曲には、このリズムで作られたものがたくさんあり、「君といつまでも」はこの代表的な曲です。

バリエーションを入れるとシンバルの3連打が加わり、いっそうスローロックの感じが出てきます。

#### ●JAZZ ROCK〔ジャズロック〕

数ある8ビートの中で最も基本的なリズムパターンで、他

のリズムと合成することで、さらにいろいろなリズムパターンを作ることが可能です。バリエーションを入れると、16ビートまできざまれた、新しいタイプのロックビートになります。

#### ●RHUMBA〔ルンバ〕

ラテンビートの代表的なリズムです。このリズムをロック系のビートと組み合わせることで、ナウなファンクビートを作ることが可能です。バリエーションを入れるとユーモラスな感じのルンバに変身します。

#### ●BOSSANOVA〔ボサノバ〕

ラテン系のリズムの中では最も上品でクールなリズムです。ラブサウンドといわれる曲は、ロックで弾くよりも、ボサノバを使う方が合うかもしれません。バリエーションを入れると新しいロックビートのニュアンスが加わります。

#### ●SAMBA〔サンバ〕

ルンバ、マンボと並んでサンバもラテンビートの代表です。またラテンビートの中で最もホットなリズムです。「黒いオルフェ」などは、このリズムにのせて弾くと最も合うようです。バリエーションを入れると1小節単位のサンバになり、ビートが耳で聞き取りやすくなるので、特にアップテンポのサンバに適しています。



#### 4. リズムパターン表

MARCH	CY 1		
	NORMAL	SDN+HB	
	BD		
VARIATION	CY 1		
	SDN+HB		
	BD		
WALTZ	CY 1		
	NORMAL	CY 2	
	BD		
VARIATION	CY 1		
	CY 2		
	SDN+HB		
BD			
SWING	CY 1		
	NORMAL	CY 2	
	BD		
VARIATION	CY 1		
	CY 2		
	SDN+HB		
BD			
SLOW ROCK	CY 2		
	NORMAL	SDN+HB	
	BD		
VARIATION	CY 2		
	SDN+HB		
	BD		
JAZZ ROCK	CY 2		
	NORMAL	SDN+HB	
	BD		
VARIATION	CY 2		
	SDN+HB		
	BD		

RHUMBA	CY 2		
	HB		
	NORMAL	HC	
	LC		
	BD		
VARIATION	CY 2		
	HB		
	HC		
	LC		
	BD		
BOSSANOVA	CY 2		
	NORMAL	SDN + HB	
	BD		
	VARIATION	CY 2	
		SDN	
HB			
SAMBA	CY 2		
	HB		
	NORMAL	HC	
	LC		
	BD		
VARIATION	CY 2		
	HB		
	HC		
	LC		
	BD		

CY-1...シンバル(長)

CY-2...シンバル(短)

CL ...クラベス

SDD...スネアドラム

SDNスネアドラム(ブラシ)

SDHスネアドラム

(リムショット)

BD...バスドラム

HB...ハイボンゴ

HC...ハイコンガ

LC...ローコンガ

MA...マラカス



# 〔オートベース/コード〕

## 1. オートベース/コードについて

エレクトーンに新しく加わった機能、オートベース/コード。これは、下鍵盤のキーを指で押しただけで、下鍵盤・ペダル鍵盤の音が自動的に和音を奏で、しかもオートリズムと連動して好きなリズム伴奏ができる自動伴奏装置です。これによって、初めての方でも手軽に伴奏つきのエレクトーン演奏が楽しめます。

オートベース/コードは、いわば自転車の補助輪のようなものです。上達するにしたがって、徐々に下鍵盤とペダル鍵盤を使った演奏にも挑戦してみてください。

## 2. 各部の名称と使い方

### ① NORMAL [ノーマル]

オートベース/コードをキャンセルするボタンです。上・下・ペダル鍵盤を使って演奏する時にこのボタンを押してください。

### ② SINGLE FINGER CHORD [シングルフィンガーコード]

このボタンをONしておくと、下鍵盤のキーを1つ押しただけで、下鍵盤とペダル鍵盤の音で基本のコード(三和音)が出てきます。これにオートリズムを合わせて使うと、それぞれのリズムに合わせて自動的に伴奏が刻まれます。なお、この場合はメジャーコードになっていますが、セブンスコードをお使いになりたい時は、下鍵盤のキーを押した

がらペダル鍵盤の白鍵を、マイナーコードは黒鍵を同時に踏むと、コードが変わります。(→次ページ参照)

### ③ FINGERED CHORD [フィンガード/コード]

これは、下鍵盤でハーモニー(和音)を押さえると、そのコードに合うベース音が自動的に出て、さらに②と同様、オートリズムと連動して好きなリズム伴奏ができるボタンです。

### ④ CONSTANT [コンスタント]

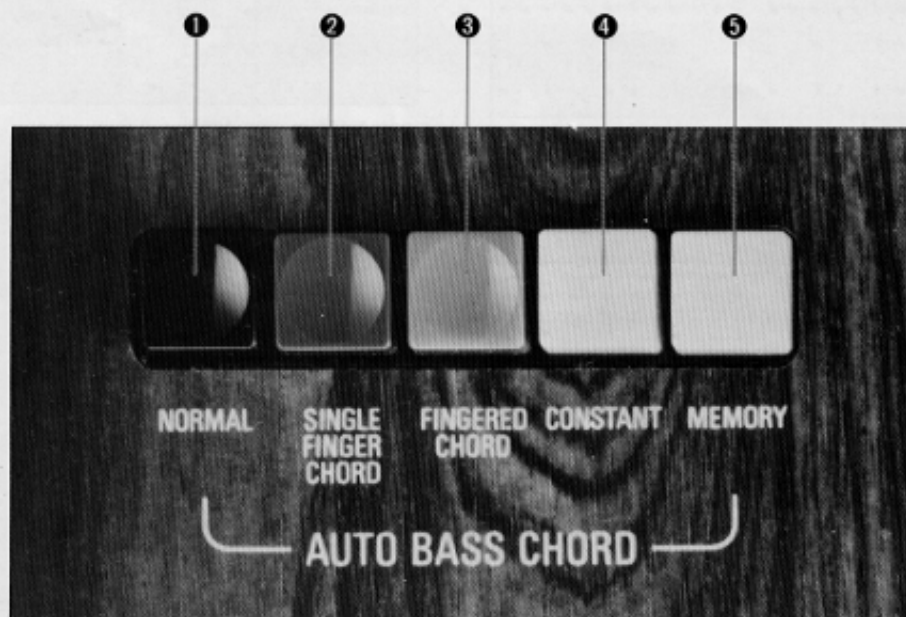
これは、SINGLE FINGER CHORD ②またはFINGERED CHORD ③と合わせてお使いいただくボタンで、オートリズムとの連動をキャンセルする働きをします。リズム音を鳴らしながら持続音だけの伴奏をしたい時にご利用ください。

### ⑤ MEMORY [メモリー]

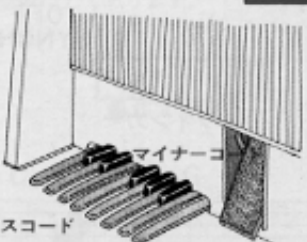
SINGLE FINGER CHORD ②で演奏する時、これをONすると、下鍵盤のキーを1回押しただけで、指を離しても自動的に同じ伴奏が繰り返されます。したがって、曲中でコードの変わり目に1回ずつキーを押せば、ずっと弾いているのと同じ効果が得られるわけです。

注1: MEMORYはFINGERED CHORD ③には連動しません。

注2: オートリズムを使わない時はメモリー機能は働きません。



### 3.演奏法とご注意

<p><b>SINGLE FINGER CHORD②</b>で演奏する時、セブンスコード、マイナーコードを使いたいとき</p>	<p>コードの基音を押さえながら、同時にペダル鍵盤を足で操作してください。</p> <p>セブンスコード……………白鍵 マイナーコード……………黒鍵</p> <p>この場合は、ペダル鍵盤はスイッチの役目をするので、キーの位置には関係なく、白鍵・黒鍵の区別だけです。</p>	<p>図-14</p> 
<p>オートリズムのリズム音を消してオートベース/コードでリズム伴奏がしたいとき</p>	<p>オートリズムボリュームを0(左いっぱい)に回す)にして演奏してください。</p>	
<p>弾き始めと終わりを、オートリズムと同時に作動させたいとき</p>	<p>オートリズムはシンクロススタートスイッチを使ってください。下鍵盤を押すと同時にリズム音と伴奏音が出、離すと両方とも同時にストップします。(MEMORY⑤を使った場合は、指を離してもストップしないので、フットスイッチをお使いください。)</p>	
<p>リズムを2～3種類組み合わせる場合。</p>	<p>オートベース/コードをお使いになる場合も、リズムの組み合わせはできます。しかし、下鍵盤・ベース音ともに各リズムのパターンが重なって出てきます。</p>	
<p>上・下・ペダル鍵盤を使って通常のエレクトーン演奏をする場合</p>	<p>{ NORMAL①をONする オートベース/コードのボタンをすべて上げておく</p> <p>のどちらかにしてください。SINGLE FINGER CHORD②またはFINGERED CHORD③をONしている時は、ペダル鍵盤の音は出ません。</p>	
<p>次の場合、オートベース/コードは作動しません</p>	<p>1. { SINGLE FINGER CHORD② FINGERED CHORD③ のボタンがどちらも押していないとき</p> <p>2. 下鍵盤およびペダル鍵盤のトーンレバーがセットされていないとき</p>	

#### ●SINGLE FINGER CHORDで弾いた場合の実音

ワンフィンガー




下鍵盤の音

ペダル鍵盤の音



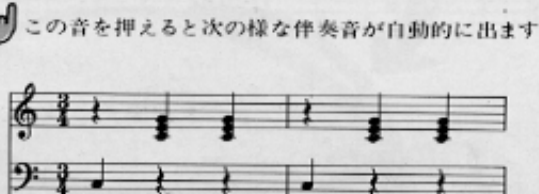
#### ●ワルツの場合



この音を押えると次の様な伴奏音が自動的に出ます

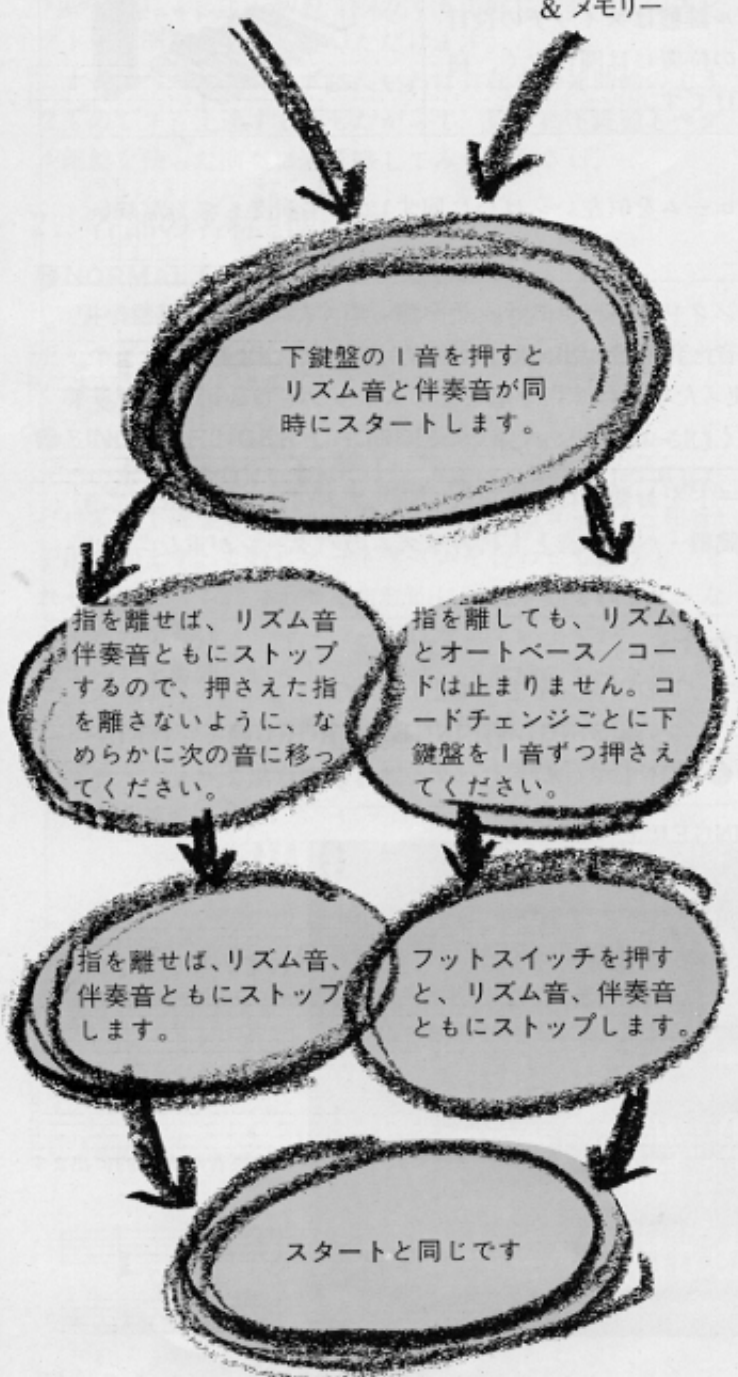
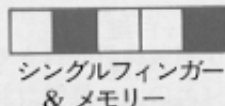
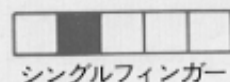
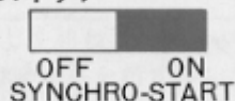
下鍵盤の音

ペダル鍵盤の音

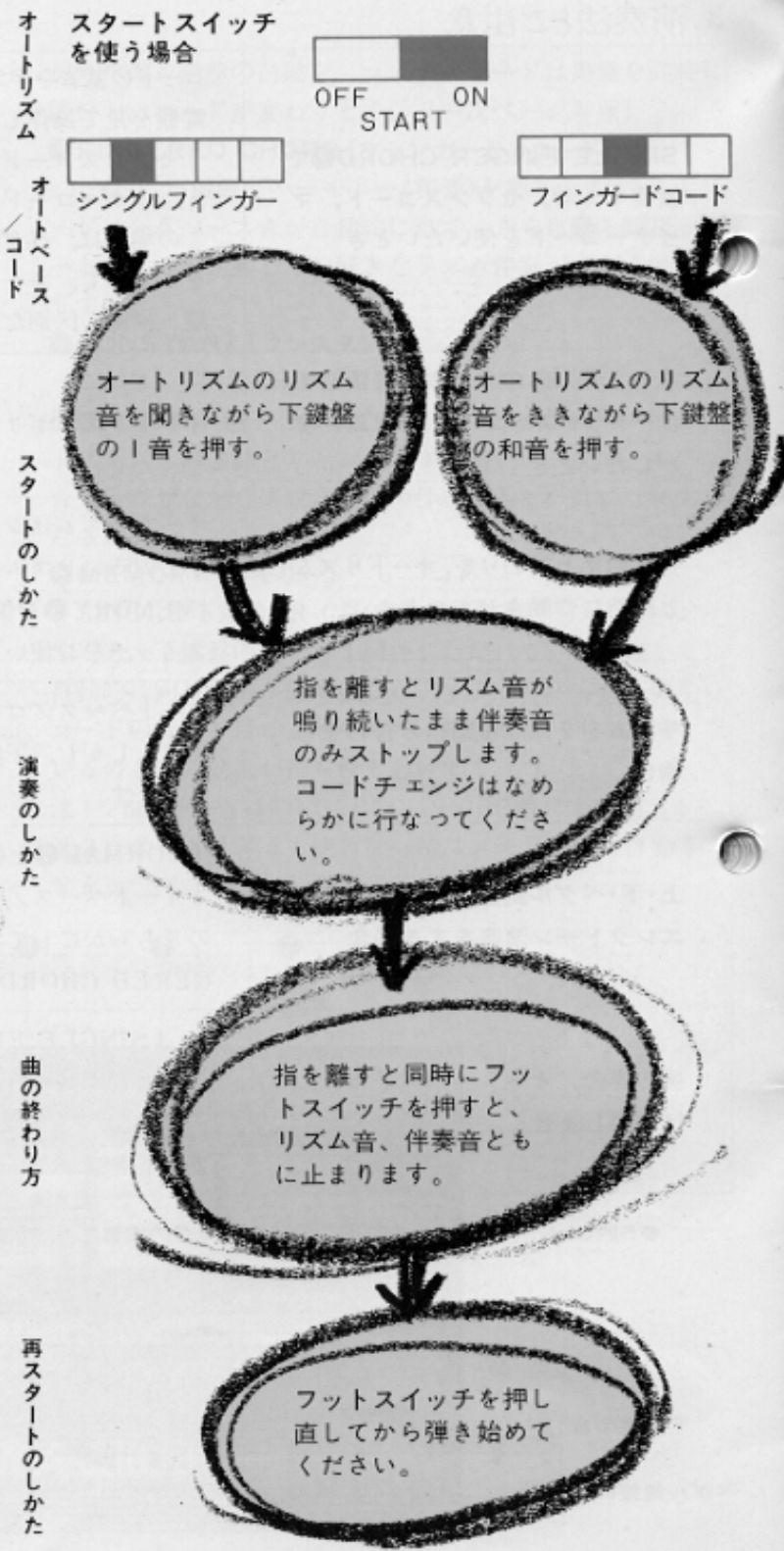
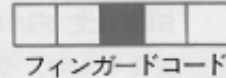
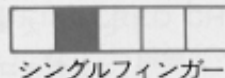
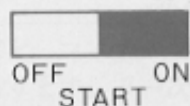


#### 4. オートリズムとの組み合わせ例

シンクロスタートスイッチ  
を使う場合



スタートスイッチ  
を使う場合



# 「河は呼んでいる」

水野 汀子 訳詞  
G.ベアール 作詞・作曲

①メロディ：上鍵盤用

②オートベースコード：シングルフィンガー用

③実際に出る伴奏音(ノーマルで弾く場合の楽譜) { 下鍵盤  
ペダル鍵盤

この曲の伴奏コードは、オートベース/コード用に少し簡単にしています。



下鍵盤の位置

●リズムはワルツです

①

C 3 1 G 2 2 3 4 C G

そ よ ふ く か ぜ に こ と り の む れ は

②

③

C 3 1 G 2 3 4 C

か わ の な が れ に さ さ や き か け る

# 〔仕様〕

## CK-30

### ●鍵盤

上鍵盤：44鍵 3 $\frac{2}{3}$ オクターブ(f～c<sub>4</sub>)

下鍵盤：44鍵 3 $\frac{2}{3}$ オクターブ(F～c<sub>3</sub>)

ペダル鍵盤：13鍵 1オクターブ(C～c)

### ●トーンレバー

上鍵盤：フルート16'・8'・4'・2 $\frac{2}{3}$ ', ブラス8', オーボエ8',  
ストリング8'・4'

下鍵盤：フルート8'・4', ホルン8', チェロ8'

ペダル鍵盤：バス16'・8'

### ●プリセット

コンビネーション1・2, アコーデオンの、ピアノ、ハーブシ  
ード、マリンバ、ビブラフォン、キャンセル

### ●エフェクトレバー

ブリリアンス(上下鍵盤), リピートスピード(上鍵盤), ビブ  
ラート(上, 下, ペダル鍵盤), ペダルサステイン

### ●コントロールレバーとつまみ

アッパー8' 4' サステイン, マニュアルバランス, リバーブ  
(上, 下鍵盤), トレモロスピードコントロール, トータル  
ボリューム

### ●タブレット

トレモロ, コーラス, ボイス

### ●オートリズム

リズムセクター：マーチ, ワルツ, スイング, スローロ  
ック, ジャズロック, ルンバ, ボサノバ, サンバ, バリエ  
ーション

リズムコントロール：リズムスタート, シンクロスタート,  
リズムストップ, テンポコントロール, ボリュームコント  
ロール, バランスコントロール, テンポインジケータラ  
ンプ

### ●オートベース/コード

シングルフィンガーコード, フィンガードコード, コンス  
タント, メモリー, ノーマル

### ●その他

ニーレバー, エクスプレッションペダル(リズムストップス  
イッチ付), パワースイッチ, パイロットランプ, AUX-IN  
AUX-OUT, ACアウトレット(MAX20W), EXP-IN, ヘッド  
ホンジャック(モノラル)

### ●使用半導体

トランジスタ 308石

I C 10石

ダイオード 190石

### ●メインアンプ

出力30W(8Ω)

### ●スピーカー

ノントレモロ：コーンスピーカー 2本(30cm)

トレモロ：NSスピーカー 1本

コーンスピーカー 1本

### ●消費電力

AC100V 50/60Hz 100W

### ●外装

本体 スライド蓋付き

仕上げ ホークローズ化粧

間口 1132mm

奥行 585mm

高さ 897.5mm

(譜面台を立てた時1080mm)

重量 70kg

椅子 仕上げ モルパ

間口 600mm

奥行 320mm

高さ 555mm

重量 5kg



## CK-50

### ●鍵盤

上鍵盤：49鍵 4オクターブ(c～c<sub>4</sub>)

下鍵盤：49鍵 4オクターブ(C～c<sub>3</sub>)

ペダル鍵盤：13鍵 1オクターブ(C～c)

### ●トーンレバー

上鍵盤：フルート16'・8'・4'・2 $\frac{3}{4}$ ', トロンボーン16', プラス  
8', オーボエ8', ストリング8'・4'・2 $\frac{3}{4}$ ', パーカッション4'・2 $\frac{3}{4}$ '

下鍵盤：フルート8'・4', ホルン8', チェロ8'・4'

ペダル鍵盤：バス16'・8'

### ●プリセット

コンビネーション1・2, アコーディオン, ピアノ, ハープシ  
コード, マリンバ, ビブラフォン, キャンセル

### ●エフェクトレバー

ブリリアンス(上下鍵盤), リピートスピード(上鍵盤), ビブ  
ラート(上, 下鍵盤), パーカッションブレイクス(上鍵盤)

### ●コントロールレバーとつまみ

アッパー8'4'サステイン, マニュアルバランス, リバーブ  
(上, 下鍵盤), ペダルサステイン, トレモロスピードコン  
トロール, トータルボリューム

### ●タブレット

トレモロ, コーラス, ボイス, アッパー8'4'サステイン

### ●オートリズム

リズムセクター：マーチ, ワルツ, スイング, スローロ  
ック, ジャズロック, ルンバ, ボサノバ, サンバ, バリエ  
ーション

リズムコントロール：スタートスイッチ, シンクロスター  
トスイッチ, テンポコントロール, テンポインジケータ  
ランプ, オートリズムボリューム, バランスコントロール

### ●オートベース/コード

シングルフィンガーコード, フィンガードコード, コンス  
タント, メモリー, ノーマル

### ●その他

ニーレバー, エクスプレッションペダル(リズムストップ  
スイッチ付), パワースイッチ, ドアスイッチ, EXP-IN,  
AUX-IN, AUX-OUT, ACコンセント(MAX20W), ヘッド  
ホンジャック(モノラル), トーンキャビネットコネクター

### ●使用半導体

トランジスタ 334石

IC 13石

ダイオード 226石

### ●メインアンプ

出力60W(8Ω)

### ●スピーカー

ノントレモロ：コーンスピーカー3本(30cm, 20cm, ツイター)

トレモロ：コーンスピーカー2本(17cm, ツイター)

### ●消費電力

AC100V, 50/60Hz, 100W

### ●外装

本体 スライド蓋付き

仕上げ ホークローズ化粧

間口 1138mm

奥行 660mm

高さ 943mm

重量 88kg

椅子 仕上げ ホークローズ(ダップ)

間口 660mm

奥行 350mm

高さ 555mm

重量 6kg

### カセットテープデッキEC-500(別売)

トラック方式：2トラック, 1チャンネル(モノラル)

テープ速度：4.8cm/Sec.

ワウフラッター：0.3%以下(RMS)

周波数特性：50～10,000Hz

MIC-66dBm(0.5mV)

入力インピーダンス4.7kΩ

ピッチコントロール：±3%(再生時のみ)

トランジスタ：19石

ダイオード：10石

消費電力：5W

電源：AC100V 50/60Hz

寸法：奥行231×幅165×高さ73(mm)

重量：1.7kg

付属品：マイク, ヘッド清掃用綿棒, 試聴用テープ